

## 愛知県サッカー協会 フットボールセンター整備基金の設立について

私たちの未来に

未来の子どもたちに

幸せを贈ろう

エンジョイからトップレベルまで

キッズからシニアまで

誰もが、芝生の上でサッカーができる幸せ



圧倒的に不足する芝生のサッカーグラウンド

愛知県サッカー協会は、サッカーファミリーの力を結集し、  
サッカー場等の施設の充実に努めていきたいと考えています。

愛知県サッカー協会主催試合は年間約9,000試合以上

担当者はグラウンドの確保にとっても苦勞をしています。

また、強化練習会（トレセン）、指導者講習会、フェスティバル等の会場確保も同じような状況です。

現在、グラウンド5面分の整備計画があり、早ければ2020年度には着工をする予定です。

全て愛知県サッカー協会が管理運営を行い、100%の利用権利があります。

その第一段階として、知多市に2面を整備します。

しかし、整備資金が不足しています。

人工芝整備には約5,500万円から8,000万円、天然芝整備には約2,000万円が必要です。

例えば、約4万人の登録選手が500円を納めていただくと、年間に約2,000万円の資金が集まり、  
芝生グラウンド整備へ大きく前進をします。

皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

2020年2月  
公益財団法人愛知県サッカー協会



愛知県サッカー協会  
フットボールセンター整備基金について

1. 基金の目的

フットボールセンター整備の資金とする。

- (1) フットボールセンター整備（芝生グラウンド、夜間照明、防球ネット、クラブハウスなど）
- (2) 人工芝や夜間照明などのリース代

※初期整備費用を少なくするために、リース契約をする予定です。

2. 対象

(1) 登録選手

(2) 理事、本部・種別委員長、地区理事長

※(1)と(2)で重複をしている方は、(1)のみで納めて下さい。

※指導者や審判員登録の方は、個人寄付でのご協力をお願いいたします。

3. 基金額

年間1人500円

4. 期間

2020年度の登録から5年間行い、その後、2年毎に基金額、継続・廃止などを検討する。

5. 納入方法

(1) 選手については、下記①又は②で納入をして下さい。原則①とします。

※種別または連盟で統一となります。

① 登録費等と一緒に納める。

(協会登録費等の支払明細に「フットボール整備基金」を記載します。)

② 別に定める期日に、指定の銀行口座に振り込む。

(2) 理事、本部・種別委員長、地区理事長については、会議などの際に納めて下さい。

6. 目標金額

年間2,000万円

7. 移籍による返金・その他

年度内移籍で、納入が2回になる選手やその他の理由で返金が必要な選手は、別紙「AIFAフットボールセンター整備基金返金申請書」を利用し、チームでまとめて期日までに申請をして下さい。

申請がない場合は返金をいたしません。申請の締め切りは9月30日と1月31日の2回となります。

納入方法等、不明な点や相談等がありましたら、事務局にご相談下さい。

愛知県サッカー協会・事務局

☎ 052-846-2320